

2. 脊髄腫瘍

×

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法					ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
						体外 照射	定位 放射線 療法	IMRT	小線源 治療			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1 脳神経外科	5	3	状況 実績	○ あり	○ なし	○ なし	× なし	× なし	× なし	ナビゲーション、術中モニタリングを用いつつ、精細な手術手技を追求しています。術後の放射線・化学療法が必要な患者さんにも対応可能です。	ア イ	http://www.yao.tokushukai.or.jp/depart/noushinkeigeka.html http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2			状況 実績								ア イ	http:// http://			
3			状況 実績								ア イ	http:// http://			
4			状況 実績								ア イ	http:// http://			
5			状況 実績								ア イ	http:// http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 脊髄腫瘍 髄膜腫
------------------------------------	----------------